

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内の特産品の販路拡大や市内商工業の振興を図る。	概要	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展等への補助金の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	---------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 1,005億円		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 2,327億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	5,073	4,753	11,090			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他()						
一般財源	5,073	4,753	11,090			
個票枝番	主な事業内容					
	飛騨高山展の開催	3,000	3,000	6,000		
	土産品の奨励	400	219	400		
	産業振興協会補助金	360	360	360		
	高山市産業振興協会の組織強化に対する助成			3,000		
	展示会等への出展に対する助成					

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		18,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,860	13,856	13,856	2,766	
14,860	13,856	13,856	2,766	
査定額	説明			
5,000				
390				
360				
3,000				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・京王百貨店新宿店において飛騨高山展を開催(令和4年4月) ・岐阜高島屋において飛騨高山展を開催(令和5年2月) ・飛騨・世界生活文化センターにおいて第3回飛騨高山展inHIDATAKAYAMAを開催(令和4年5月) ・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品の表彰(最優秀賞1点、優秀賞2点、奨励賞2点) 推奨土産品の登録(新規10点、継続54点)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症による規制が緩和され、約3年ぶりに百貨店において飛騨高山展を開催したほか、市内での飛騨高山展開催や各種イベントに参加するなど地域産品の販路拡大につながる取り組みを進めた。コロナ禍によりEC市場の拡大が進んでおり、飛騨高山ブランドの認知拡大、販売促進を行うには高山市産業振興協会によるインターネット通販サイトの認知度を向上させる方策を検討する必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・物産展開催にあたっては、顧客ニーズの多様化なども踏まえ、新商品の開発の取組等も促進しながら、より効果的な物販・宣伝に向けて取り組む必要がある。 ・市内で開発・生産される土産品は市のブランドイメージを構成する重要な要素であることから、次年度以降も事業を継続する。 ・高山市産業振興協会との組織強化に向け、ECサイトの更なる活用促進のための取り組みを進める。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山展開催に必要な経費を計上 ・土産品の推進に必要な経費を計上 ・高山市産業振興協会の運営等に必要経費を計上 ・展示会出展の推進に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・展示会等への出展に対する助成については0査定
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出		
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画				
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。	概要	・伝統的工芸品産業等の後継者育成に対する助成 ・飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付 ・飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合が行う事業に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付 ・飛騨高山の名匠の認定制度の運用
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	33.0%		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		38,743	33,130	50,225			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(雑入(貸付金元金))	30,000	32,000	25,000			
一般財源		8,743	1,130	25,225			
個票枝番	主な事業内容						
	飛騨高山の名匠認定	401	401	560			
	伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成	13,260	11,140	18,720			
	伝統的工芸品産業振興貸付金	24,000	21,000	24,000			
	飛騨春慶連合協同組合補助金	450	79	450			
	飛騨一位一刀彫協同組合補助金	270	270	270			
	伝統的工芸品等高付加価値化事業に対する助成			6,000			
◎ 1	飛騨産漆生産に向けた取組み						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		50,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
40,569	38,575	36,535	△ 13,690	
13,800	13,800	13,800	△ 11,200	
26,769	24,775	22,735	△ 2,490	
査定額	説明			
638				
18,720				
13,800				
450				
450				
1,900				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山の名匠認定 10名 ・伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 1事業所1人 ・伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 14事業所15人 ・飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付 ・飛騨の伝統的工芸品展の開催(令和4年11月)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統的工芸品産業等の後継者育成事業補助金は、伝統建築産業で新たに3名を補助対象とし、後継者の確保につながるよう取り組んでいる。 ・飛騨高山の名匠認定制度については、認定申請のない団体に電話で直接制度を説明するなど一層の認知度向上に努めた。今後も本市の産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、後継者育成事業補助制度の運用による後継者の確保や、飛騨高山の名匠認定制度による高度な技術を有する職人のPRと後継者の育成、伝統的工芸品展開催による産品の認知度向上を図る。 ・伝統的工芸品等が持つ無形の技術や経験等を消費者に伝え、製品の価値が理解される仕組みづくり及びものづくり事業者の対価獲得に向け支援を促進させる。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨高山の名匠認定に必要な経費を計上 ・後継者育成事業の推進に必要な経費を計上 ・伝統的工芸品産業の推進に必要な経費を計上 ・漆の生産の推進に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・伝統的工芸品産業後継者育成事業補助金については積算内容を精査
--------------	---------------------------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R5新規	<input checked="" type="checkbox"/> R6新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工労働部 商工振興課
枝番・内容	4 飛騨産漆生産に向けた取組み		<input type="checkbox"/> R5拡充	<input type="checkbox"/> R6拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2213	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R6.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。	概要	・飛騨漆の森プロジェクトの事業に対する助成を実施 ・漆山(市有林)の除伐を実施
----	---	----	--

[参考] R4決算(Do・Check) R5.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R5当初予算(Action) R5.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)

R5決算(Do・Check) R6.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R6当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	1,900
主な経費	補助金 委託料	
対前年度増減額(当初予算)		1,900

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	<p>目的: 飛騨春慶や祭屋台、神社仏閣など、漆を必要とする工芸品や文化財を多く抱える当市にとって地場産漆の生産は必要不可欠である。</p> <p>また、日本の文化財の多くが国産漆の使用を義務付けられている中で、不足(2,200t必要なところ1,766tが国産)している現状から、飛騨漆の森プロジェクトを支援し、地場産漆の生産を目指す。</p> <p>補助対象: プロジェクトが実施する各種事業 補助限度額: 500千円 補助率: 補助対象経費の1/2</p> <p>市有林の除伐委託料: 1,400千円</p>
[スケジュール]	<p>4月～ 周知・申請受付開始</p> <p>7月頃 漆山除伐の実施</p>

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談により、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の事業費に対する助成 ・商工会の事業費に対する助成
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 1,005億円		-
第2次産業の事業所数	(R3) 1,153件		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 2,327億円		-
第3次産業の事業所数	(R3) 4,841件		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	28,510	22,860	29,080			
特定財源						
国費()						
県費(県委譲事務交付金)	139	102	102			
その他()						
一般財源	28,371	22,758	28,978			
個票枝番	主な事業内容					
	商工会議所の運営事業に対する助成	1,700	901	1,700		
	商工会議所の相談事業に対する助成	3,940	3,935	3,880		
	商工会(北)に対する助成	9,020	8,699	8,960		
	商工会(西)に対する助成	7,220	4,149	7,710		
	商工会(南)に対する助成	6,630	5,176	6,830		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額	31,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
28,584	28,590	28,590	△ 490
102	130	130	28
28,482	28,460	28,460	△ 518
査定額	説明		
1,700			
3,920			
8,630			
7,960			
6,380			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定 ・中小企業者の持続的な発展による市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援産業を継続する。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・高山商工会議所が行う商工振興対策事業及び中小企業相談所に必要な経費を計上 ・高山西・南・北商工会が行う経営改善普及事業に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61130 地場産業振興事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(4)	既存産業の強化と新たな産業の創出	
			項	1	商工費		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	商工振興費		根拠計画			
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。	概要	・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成 地場産業総合振興事業費 地場産業活性化対策事業費 地場産業振興事業推進費
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	33.0%		↗

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		26,530	26,234	23,157			
特定財源	国費()						
	県費(地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2)	4,236	4,236	4,236			
	その他()						
一般財源		22,294	21,998	18,921			
個票枝番	主な事業内容						
	地場産業総合振興事業への助成	2,618	2,618	2,618			
	地場産業活性化対策事業への助成	1,422	1,422	1,272			
	地場産業振興事業推進のための助成	7,200	7,200	9,567			
	地場産業振興センターへの助成	9,700	9,700	9,700			
	地場産業振興センター施設修繕への助成	5,590	5,294				

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		21,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,161	23,174	23,174	17	
4,236	4,236	4,236	0	
18,925	18,938	18,938	17	
査定額	説明			
2,618				
1,272				
9,584				
9,700				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・暮らしの工芸品展示会事業として、事業者5社と地場産品PRのための展示会を実施(R4年11月兵庫県神戸市) ・伝統的工芸品等のPRのための展示会を市内で開催(R4年11月 飛騨高山まちの博物館) ・地場産品普及開拓事業として、事業者6社と東京インターナショナル・ギフト・ショーに出展(R5年2月 東京都江東区) ・地域人材確保・養成事業として、ものづくり技能向上研修や販売促進研修を開催(R4年7-12月、R5年2月) ・飛騨の味まつりを春・秋2回にわたり開催(1回目:R4年6月、2回目:R4年10月) ・オンラインでの飛騨の味まつりを開催(R4年4-5月) ・上記事業実施のため、地場産業振興センターの運営等に対し助成 ・設置から38年経過した飛騨地域地場産センター内のエレベーターの改修工事に対し助成
評価等	・飛騨地域地場産業振興センターが実施する地場産品展示・普及事業や地域人材確保・養成事業、地場産業活性化対策事業、地場産業販路開拓事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨地域地場産業振興センターの施設管理事業に対する支援に必要な経費を計上 ・飛騨地域地場産業振興センターが実施する産業振興策に対する支援に必要な経費を計上
財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61145 中小企業融資事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上	
			項	1	商工費	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	商工振興費					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子・保証料補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 1,005億円		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 2,327億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	1,309,615	845,805	1,104,651			
特定財源						
国費(資金繰り支援事業費 10/10)	4,800	4,800				
県費						
その他(預託金元金)	800,000	440,600	740,000			
一般財源	504,815	400,405	364,651			
個票枝番	主な事業内容					
	県融資制度に対する助成金	31,000	22,185	32,800		
	小口融資	365,000	207,126	346,000		
	経営安定特別資金融資	487,764	257,667	455,000		
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	1,500	233	1,500		
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	403,000	351,745	232,000		
	原油価格・物価高騰等対策資金融資に対する助成	21,000	6,832	37,000		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		1,154,400
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,012,901	1,012,901	1,022,901	△ 81,750	
700,000	700,000	710,000	△ 30,000	
312,901	312,901	312,901	△ 51,750	
査定額	説明			
58,000				
360,500				
402,900				
900				
188,500				
12,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・市制度融資の借入に対する支援 利子補給 314件 保証料補給 187件 ・県制度融資の借入に対する支援 利子補給 210件 ・日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 14件 ・新型コロナウイルス対策 利子補給 1,582件 保証料補給 75件 ・原油価格・物価高騰等対策 利子補給 67件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。 ・新型コロナウイルスの影響を受けた事業者への利子・保証料補給を行い、市内事業者の事業継続の支援を行った。 ・原油価格の上昇および物価高騰等により影響を受けた事業者が経営安定のために融資を受けた資金について利子補給による支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、各種融資制度の借入に対する利子・保証料補給を行い、中小企業者の経営支援を実施する。 ・新型コロナウイルス感染症への対応として、過年度実行分の新型コロナウイルス対策融資への利子補給を継続するとともに、条件変更時の追加保証料補給制度や伴走支援型特別保証制度への利子補給を実施する。 ・県制度原油価格・物価高騰等対策資金を利用した事業者に対して引き続き利子補給を実施する。

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・経営安定を図るための利子・保証料補給に必要な経費を計上 ・新型コロナウイルス対策融資の条件変更時の保証料補給に必要な経費を計上 ・新型コロナウイルス対策及び原油価格・物価高騰等対策資金融資の利子補給(債務負担)に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定 の考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・経営安定特別資金融資について積算内容を精査

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く! ~自然と向き合い暮らす強さ~ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します ~農林畜産業に携わるなら「飛騨高山で」の地位を確立~	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築			
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画			
			目	1	商工振興費							
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213									

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。	概要	・「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等 ・清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や地域の集会所としての貸館等
----	---	----	--

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4			R5		
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	86,015	71,484	75,732			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(指定管理事業雑入(道の駅)、地方債)	17,721	16,748	17,198			
一般財源	68,294	54,736	58,534			
個票枝番	主な事業内容					
	指定管理委託料	25,600	14,788	12,630		
	その他管理運営経費	50,715	47,885	47,202		
	工事請負費	8,500	7,876	8,700		
	備品購入費	1,200	935	1,400		
	施設の機能強化のための改修費			5,800		

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		141,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
203,731	73,452	78,492	2,760	
107,198	20,472	20,472	3,274	
96,533	52,980	58,020	△ 514	
査定額	説明			
12,630				
48,162				
13,700				
4,000				
0				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅8駅を施設管理委託 道の駅付帯施設7施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託 施設の老朽化に伴う修繕工事の実施及び各種備品の更新 新型コロナウイルス感染症及び原油価格・物価高騰等の影響を踏まえ、指定管理委託料を増額し対応
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特産品の販売拠点として地場産業振興に寄与している 一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、引き続き今後のあり方を検討していく必要がある
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設もないことから、今後も運営を継続していく。 施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。 地域振興策として道の駅付帯施設飛騨街道なごさを改修するとともに関係団体と連携しながら販売力強化に向けて検討していく。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 施設の管理、老朽化による修繕、備品の更新に必要な経費を計上 道の駅飛騨街道なごさ大規模改修に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅飛騨街道なごさ大規模改修に係る経費は0査定(R5年12月補正で計上した調査等の実施による)
-------------------	--

市長査定 の考え方	<ul style="list-style-type: none"> 道の駅修繕工事等に必要な経費を計上
--------------	---

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総会計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(3)	品質・価値の向上と情報発信		
			項	1	商工費		根拠計画		産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨木工連合会の事業に対する助成 ・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成 ・国生産性革命推進事業、事業再構築補助金等の交付決定者に対する、上乘せ補助 ・産業団体等が行う自らの経済活動の維持と市内産業の活性化を図る事業に対する助成
----	-------------------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 1,005億円		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 2,327億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		245,469	175,169	36,250		
特定財源	国費(産業団体等消費活性化策事業費 10/10)	40,000	40,000			
	県費					
	その他					
一般財源		205,469	135,169	36,250		
個票枝番	主な事業内容					
	おもてなし環境整備に対する助成	1,000	148			
	中小企業生産性革命推進事業補助金	93,265	63,656	35,000		
	産業団体活性化支援補助金(新型コロナウイルス対策)	150,000	110,921			
	各種団体が実施する事業に対する助成	700	70	700		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		1,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
1,239	1,240	1,240	△ 35,010	
1,239	1,240	1,240	△ 35,010	
査定額	説明			
700				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績・評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・発明くふう展の開催等に関する経費に対する助成 ・おもてなし環境整備に対する助成 1件 ・中小企業生産性革命推進事業補助金による経営革新等の取り組みに対する助成 50件 ・産業団体等活性化策支援事業補助金等による各種団体の取り組みに対する助成 61件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・各種商工関係団体の取り組み支援を通じて市内産業の振興に寄与することができた。 ・中小企業生産性革命推進事業補助金の継続実施により、コロナ禍における経営革新等の促進に寄与した。 ・産業団体等消費活性化策支援事業補助金の継続実施により、市内産業団体の経済活動維持と市内産業の活性化のための取り組み促進に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・補助金の効果検証を行い制度の見直しを行うとともに、引き続き関連団体との連携を一層強化して商工振興施策を推進する。 ・国内外の観光客の多様なニーズに対応し、魅力ある観光地づくりをすすめるために環境整備に対する助成を行ってきたが、事業目的を達成したものと判断し、おもてなし環境整備事業補助金を廃止する。
	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

5.令和5年度事業実績・評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R5完了 <input type="checkbox"/> R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内の各種団体が自主的に実施する事業に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
-------------------	----------

市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに
--------------	-------------

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(5)	地域循環型経済の構築		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	1	商工振興費						
担当課	商工労働部 商工振興課、雇用・産業創出課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・産業連関表の分析結果などを活用した新たな産業施策の立案及び課題解決のための調査研究の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R2) 4,029千円		(R6) 4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R2) 6,776千円		(R6) 7,800千円
市際収支	(H28) ▲100億円		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R4			R5		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		3,730	1,486	16,380			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,000	1,000	13,000			
一般財源		2,730	486	3,380			
個票枝番	主な事業内容						
	地域経済懇談会の設置・運営	3,130	886	3,180			
	高度人材の育成支援	600	600				
	地域経済実態調査			13,200			

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額		9,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
430	430	430	△ 15,950	
			△ 13,000	
430	430	430	△ 2,950	
査定額	説明			
430				

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・経済政策アドバイザーによる助言のもと、外部講師を招請し労働環境及び域内資金循環等をテーマに事例紹介と意見交換会方式で地域経済懇談会を開催。 ・国のデータや産業連関表等を自らの企業活動に活用できる人材を育成する高度人材育成のためのセミナーを開催。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済懇談会については、先進的企業の事例を参考に意見交換を行い、課題を整理・分析し、市内事業所の経営改善につなげるとともに、今後の市の産業振興施策への活用に向け検討を行った。 ・市内事業者等を対象に、RESASや産業連関表、国・県の統計データ等を活用することで、地域の特性や強み・構造を理解・分析し、事業展開できる人材を育成するための研修を開催した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・経済政策アドバイザーからの助言をいただきながら、地域経済懇談会における議題を設定し、産業振興施策への活用を図る。 ・地域経済構造分析及び市内流通実態調査等を実施し、今後の産業振興施策に活用することで、地域経済の活性化を図る。 ・高度人材育成セミナーは、市内事業者における高度人材の育成に対して一定の役割を果たしたことにより終了する。

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・地域経済懇談会の開催に必要な経費を計上
---------------------	----------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61167 中小企業新技術導入事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 便利で強い社会基盤を整備します
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	商工費		産業振興計画				
			目	1	商工振興費		根拠計画				
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・中小企業の新技術・新生産方式の導入を促進し、商品・サービスの高付加価値化や生産性の向上を図る	概要	・市内事業者のデジタル技術活用による生産性向上に資する取り組みへの助成
----	---	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	R3実績	R4実績	R6目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R4		R5		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
				6,000		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)			3,000		
一般財源				6,000		
個票枝番	主な事業内容					
	デジタル技術活用促進事業補助金			6,000		

4.令和6年度予算編成(Action)

R6予算		実施計画額	
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)
8,000	8,000	8,000	2,000
		4,000	1,000
8,000	8,000	4,000	△ 2,000
査定額	説明		
8,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R3完了 <input type="checkbox"/> R4完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R4完了 <input type="checkbox"/> R5完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内事業者のデジタル技術の活用を促進する補助制度に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに

事業シート(令和6年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	まちづくりの方向性	1	多様な働き方と優れた産品、サービスで財を稼ぐ	市長公約	
			款	6	商工費		まちづくり戦略	(2)	地域産業の担い手確保と生産性の向上		
			項	1	商工費		根拠計画				産業振興計画、過疎地域持続的発展計画
			目	1	商工振興費						
担当課	商工観光部 商工振興課	内線	2213								

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・円滑な事業承継を推進することにより、市内事業者の有する技術や販路、ブランド力などの次代への継承を図る。	概要	・事業承継のための融資に係る利子・保証料の補給及び事業者情報の公開等により、市内事業者の円滑な事業承継及び事業承継を契機とした経営基盤の強化を支援
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R4実績	R5実績	R6目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 1,005億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R2) 2,327億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

(千円)

歳出事業費 (職員人件費を除く)	R4		R5			
	最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
	3,536	3,535	6,680			
特定財源						
国費()						
県費()						
その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	1,000	1,000	3,000			
一般財源	2,536	2,535	3,680			
個票枝番	主な事業内容					
	事業承継関連融資	3,536	3,535	6,200		
	事業承継マッチングプラットフォーム連携事業費			480		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和6年度予算編成(Action)

(千円)

R6予算		実施計画額		4,300
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
8,380	8,380	8,380	1,700	
		5,000	2,000	
8,380	8,380	3,380	△ 300	
査定額	説明			
7,900				
480				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和4年度事業実績、評価等(Check) R5.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継推進委員会を開催し、事業承継における課題等の情報共有及び意見交換を行った。 ・事業承継関連融資に係る利子・保証料の補給を行った。(保証料補給1件、利子補給6件)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継関連融資に係る助成制度を運用することで、市内事業者の円滑な事業承継に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業承継を支援するため、引き続き事業承継関連融資に利子・保証料補給制度を運用し、支援する。 ・事業承継マッチングサイトの活用し、市内小規模事業者等の事業承継を推進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R4完了
- R5完了予定

5.令和5年度事業実績、評価等(Check) R6.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R5完了
- R6完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継融資の利子・保証料補給に必要な経費を計上 ・事業承継マッチングサイトへの高山市特設ページ掲載に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおりに